

2019年度 U-12 Hockey Dream Camp

協賛募集要項

(公社) 日本ホッケー協会スポーツ少年団部会

1 趣旨について

本事業は、小学生に夢を与え、将来、国際的に活躍できる選手を発掘・育成することを目指すと共に、各地域における小学生世代のホッケー競技の普及と競技人口の拡大を目的として、平成31年3月に京都府京丹波町にて「U-12 Hockey Dream Camp (以下、U-12キャンプという)」を開催するものです。今年度で第2回の開催となります。

本事業では、スポーツ少年団活動が日本のホッケーを支えている中、少子化やスポーツ離れなどにより団員不足が課題になっている昨今にあって、さらに子どもたちが夢を持ってホッケーに打ち込める環境づくりを目指そうとするものです。

については、本事業の実施にあたり、ご協賛いただける個人・団体等をこの協賛募集要項により広く募集いたします。

2 U-12キャンプの概要

(1) 日 時 令和2年3月7日(土) 8日(日)

(2) 会 場 グリーンランドみずほホッケーグラウンド(トレーニング、試合会場)
京都トレーニングセンター(トレーニング、研修会場)

(3) 宿 泊 京都トレーニングセンター(スポーツ合宿施設)

(4) 参加対象 12歳以下の小学生で今後もホッケー選手として志を持って活動を行う者であつて、各ブロック選考会を経て選出された者。また、スポーツ安全保険もしくは、同等以上の条件で傷害保険に加入している者。※本事業は普及事業としても位置づけていることから、スポ少登録、日本ホッケー協会登録の有無を問わないこととするが、選手が所属する未登録のチームにあっては、将来的にスポ少登録日本ホッケー協会登録を目指すものであること。

(5) スケジュール

9月上旬 U-12キャンプ開催要項決定
日本ホッケー協会スポーツ少年団部会公式サイトに掲載
12月まで 各ブロックにおいて、U-12キャンプ選考会を開催
3月7日、8日 U-12キャンプ開催

3 協賛内容

(1) 団体等

① Tシャツ協賛 一口20,000円

キャンプ参加者向けに制作するTシャツに縦2cm程度×横5cm程度のロゴ(バナー)を掲載します。また、キャンプ当日に参加者、関係者に配布する資料(約200部)に協賛者様の一覧を掲載します。

一口10,000円

キャンプ参加者向けに制作するTシャツに縦1cm程度×横2.5cm程度のロゴ(バナー)を掲載します。また、キャンプ当日に参加者、関係者に配布する資料(約200部)に協賛者様の一覧を掲載します。

② 物品協賛 物品による協賛です。内容については個別に相談の上決定いたします。

キャンプ当日に参加者、関係者に配布する資料（約200部）に協賛者様の一覧を掲載します。

(2) 個人

①一般協賛 一口5,000円

キャンプ当日に参加者、関係者に配布する資料（約200部）に協賛者様の一覧を掲載します。

4 協賛手続き

- (1) 別紙申込書により担当までご提出ください。最終締め切りを12月30日とします。
- (2) 申込書ご提出後の手続きは、①協賛金ご請求書の送付、②協賛金の納付、③広告原稿のご提出、④協賛金領収書の送付、⑤広告校正原稿の確認（校了確認）、⑥必要に応じて諸連絡を随時という流れになります。
- (3) ロゴデザインは、手書きワード形式などでイメージをご提出いただくか、完成されたロゴがありましたらイラストレーターデータもしくはPDFデータでご提出ください。デザインのやり取りについては、別途後連絡いたします。

5 注意事項

- (1) 本事業は、荒天、路面凍結、地震、風水害、事故等の不足の事態が発生したときは、やむを得ず中止することがあります。この場合にあっても受領した協賛金は返金いたしかねますのでご理解のほどよろしく願いいたします。
- (2) 協賛金は、事業実施のための運営費（講師謝金、U12Tシャツ制作費など）として使用し、余剰分が発生した場合には次年度に繰り越しいたします。
- (3) 協賛金を振り込みにてお支払いいただく場合は、振込み手数料を別途ご負担ください。
- (4) 以下に掲げるところに該当する協賛及び大会趣旨にそぐわないと主催者が判断する協賛は、お断りすることがあります。
 - ①政治性及び宗教性のあるもの。
 - ②青少年の健全育成にそぐわないもの。

6 事務局

(公社) 日本ホッケー協会スポ少部会 U-12キャンプ実行委員会 事務局 小原直也
代表メール: u_12hockey@yahoo.co.jp
FAX: 0771-86-1281

委員: 山本和樹(山口県KUGA)、田中孝昌(山口県KUGA)、富田恭平(広島)、奥田真史(奈良)、岡花宏明(兵庫)、川原篤(香川)、山内秀文(京都丹波)、小原直也(京都瑞穂)